



吉野正敏教授 近影

略 歴

昭和三年生  
昭和二六年 東京文理科大学地学科卒  
同 二八年 同右研究科修了  
同 年 東京教育大学理学部助手  
同 四二年 法政大学文学部助教授  
同 四四年 同右教授  
同 四九年 筑波大学地球科学系教授  
平成 三年 同右定年退職、名誉教授  
同 年 愛知大学教授  
同 一〇年 同右定年退職

主な業績

著書『気候学』(大明堂)、『Climate in a small area』(東京大学出版会)、『Local wind Bora』(東京大学出版会)、『世界の気候・日本の気候』(朝倉書店)、『Climate and agricultural landuse in Monsoon Asia』(東京大学出版会)、『新版小気候』(地人書館)、『風の世界』(東京大学出版会)、『気候地名をさぐる』(学生社)、『中国の沙漠化』(大明堂)、『熱帯中国』(古今書院)、『Climate and societies』(Kluwer Academic Publisher)、『地球環境への提言』(山海堂)、『その他、編著書一八冊。論文』約三五〇編。